

ルモノアリ漸次職工募集、入場セントして一時離隔してモ復尋ノ主階迄ハ以テ
アルヲ予知シ造極部ハ大会山ニ迄船所ノ船着小館前久会下山ニ至ル
ヲ指揮シ其多クヲ指定、場所一途故、リ入職ニ禁田自本邸等、諸般
中ニ利用シ効力戒線ヲ突破スルコト以テ後今シタルヲ以テ露落ハ美代、十
六名ヲ檢束セリ

今下山其他ニ自集合シタル職工ハ勤シモ尚勤シ得ニ押印シ本十四日最長ノ文
涉委員ヲ送定シ執行部協議会ニテ決定シタル今迄ノ行動、會子会ノ場所
等ニ関スル報告アリ予前丁時臨時退散セリ

(交渉委員) 造船工作近藤民次郎外五名 船長鐵行天甚四

部外一 造船工作桑田長三郎外一 電氣工作法崎鉄太郎

外二 兵庫分工場池田武夫外四 廿算分工場ソ右米清重

速記三名

予前二時前記委員リ本社ニ永留重役ト令見セハニ其交渉後未、會見應

答ト更ニ田共ナラス令社側ニ要求全部ヲ拒絶シ公ニ議ニ対スル鎮定方法ハ
目下考慮中ナラ上レ、更ニ其ノ本旨ヲ尋リ鎮定方法ハ此後要求ニ別御言ニ
ル所大ナルトテ之ハ則示ラザルモ永留重役ハ則示ラザルヲ避ケテ十日後ニ
至リテ自然判明スルコト速ニ令上時限一先を設ケ打テリ、丁五日再令上取
セリ職工側委員、自田芳太郎等軟前ニ属スル者ハ社長、今朝マテ西又
求書ヲ預リ更ニ向最善努力ヲ為スルコト、重役ノ言ニ對シテ取リ一報、職
工ニ報告セシメト努メメムルモ其甲以ヌナリナ

右令見甲国民代表議士植原俊次郎、砂田重政ノ両名重役ヲ令見
同、前記委員口受令見ノ後、予ヲ待テテ令見セリ先ニ植原ハ、今更ニ令見
ノ労働年議ヲ令見、如何ニ觀ヒヤヲ質問シ、永留重役リ本件ハ令見社
ノミニ突発シタル問題ニ非ズ、大段方面ニ動カセタルニ予識ノ被動ニシテ
旅行性ヲ帶リハシメト見做セリト答、一更ニ植原ハ、實長、終ニ令見社ニ
リ派生、出、般ニシタルヤ否、予ヲ亂シ、重役ハ斯ルコトヲ打消シ、砂田代ヲシ